



サンホーム通信

Vol. 66



よさこいソーラン「百花繚乱」

納涼祭より

《発行》 社会福祉法人 博愛福祉会 サンホームみかづき

特別養護老人ホーム／短期入所センター／居宅介護支援ステーション／デイサービスセンター
高齢者生活福祉センター／小規模多機能型居宅介護事業所／認知症対応型共同生活介護事業所
サービス付き高齢者向け住宅／訪問介護事業所

〒679-5136 兵庫県佐用郡佐用町志文 515 番地

TEL 0790-79-3145 FAX 0790-79-3783

2014年10月発行

サンホームみかづき にじにじメニュー

第三十六回目は「かぼちゃのじにじ煮」を紹介します。
今年の夏も地域の皆様やご家族から沢山のかぼちゃを頂きました。

(材料) 四人分

かぼちゃ	…	…	…	…	四〇〇g
ゆであずき（無糖）	…	…	…	…	九〇g
だし汁	…	…	…	…	二五〇cc
酒	…	…	…	…	大さじ四
みりん	…	…	…	…	大さじ二
砂糖	…	…	…	…	小さじ二
しょうゆ	…	…	…	…	小さじ四
みそ	…	…	…	…	小さじ四

- ① かぼちゃは種とワタを取り、といぐれの皮をむき、三～四センチくらいの大きさに切る。ゆであずきはむるに上げてサッと水洗いし、固まっている場合はほぐしておく。
- ② 鍋にかぼちゃ、だし汁、みそ以外の調味料を加え、落し蓋、鍋の蓋をして強火にかける。煮立つたら火を弱め、十二～十五分煮る。
- ③ かぼちゃが柔らかくなったら、ゆであずきを加えみそを溶き入れ、少し煮詰めて器に盛る。

* じにじ煮とは

堅いものから順に煮ていいく料理で、「追い追い煮る」の意味から「追い追い」と「甥々（おいおい）」を掛けた洒落で「じにじ煮」と呼ばれるようになつたとされています。



新入職員です



山田 妙子



小西 久仁子

編集後記

今年の夏は天候不順により各地で災害が多く発生しました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

短い夏が終わり朝夕めっきり涼しくなりました。季節の変わり目には体調管理に十分お気をつけ下さい。

御 礼
サンホームみかづきにじ支援、ご協力頂きありがとうございます。
心から感謝致しております。
ご寄付
ご寄贈
ボランティア
（平成二十六年六月十一日～平成二十六年九月十日）
一六三名
三四名
六一一名



藪畑 高宏



残暑厳しい九月七日（日）、サンホームみかづきをじご利用の方々の長寿をお祝いして、敬老祝賀会を開催致しました。

第一部では、最高齢の末谷タマノ様（満一〇三歳）をはじめ、九十歳以上の方、三十五名のご紹介と、プレゼントを贈呈致しました。

ご家族の皆様もお越し頂き、楽しく和気あいあいとお食事されました。

わんにゃん奮戦記



私たちの、『サンホームみかづき八重の里』は、8月1日オープンから、もう2か月が経ちました。サービス付き高齢者向け住宅と言うのが、この建物の正式な種類なんだそうです。そんな事、私たちにはよくわかんないけど・・・お爺ちゃんやお婆ちゃん、職員さんと仲良く、楽しく暮らすことが私たちのお仕事なのです。サンホームママが、そのように申していました。では、八重の里のメンバーを、わたくし、「かんな」が、紹介致しましょう。えっ～と・・・



ぽんず（女の子）



ゆず（男の子）



るか（女の子）



まろ（男の子）



こなつ（女の子）



かんな（女の子）

「ぽんず」は新宮からで、「ゆず」は多賀の山の中。「るか」と「まろ」は志文の木屋の中で生まれました。兄弟はそれぞれにいましたが・・・ぽんずは一人できました。ゆずは「まりあ」と来ましたが、まりあは大好きなご家族ができ、楽しく暮らしています。「るか」と「まろ」は4人弟妹で、「まこ」と「れおん」

は職員さんが、大切に育ててくれています。「こなつ」の姉さんは、職員さんのお家です。

「かんな」の母さんは、本館の「あむあむ」です。昨年の11月に生まれました。妹の「らん」は特養で母さんと一緒にです。ときどき、向うで一緒に住みたいなあと思うのですが・・・・。しかし・・・考えるのです。私の使命は、わんわんセコムで『八重の里』を守ること、そして、6人(匹)が仲良くして、お年寄りの皆さんに楽しく暮らして頂ける様な雰囲気創りをすることです。

『かんな』です。
わたしって、人気者
でしょ！フフフ…。



私たちも、お年寄りを
守ります。猫の力って
馬鹿にならないのよ。



今年のプレゼント

今年で百一歳を迎られました、仲井うめ子様
長生きの秘訣は「感謝、感謝、感謝することで
す」とお答え下さいました。



祝膳



敬老祝賀会



寿康会の皆様



三日月連合高年クラブ様からのご寄贈
オカリナ演奏の「夕焼け小焼け」「ふるさと」では、オカリナの綺麗な音色とご利用者様の素敵な歌声が重なり、会場は最高潮に達しました。
ありがとうございました。

第二部では、「紀乃元流寿康会」改め、「木扇流寿康会」様によります十九回目の新舞踊を披露して頂きました。この度、先生は期する思い
かかり、お名前を「木扇 寿康」と改められました。
「これからは肩の力を抜いて、心機一転、お弟子さん達と共に新舞踊の道を歩んでいきたいと
思っています」と語られています。
華やかで見応えのある舞台に、会場拍手喝采。
オカリナ演奏の「夕焼け小焼け」「ふるさと」では、オカリナの綺麗な音色とご利用者様の素敵
な歌声が重なり、会場は最高潮に達しました。



ご家族の方々と楽しい時間を過ごされました。



7月27日(日)に納涼祭を開催致しました。今年のテーマは「新しい仲間、新しい第一歩」です。8月1日より「サービス付き高齢者向け住宅サンホームみかづき 八重の里」と訪問介護事業所が開設されました。21年目へ向けて新たな一步を踏み出し、地域の皆様や、お越し下さった方々との楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

お招きしたクラーク記念国際高等学校よさこいチーム「百花繚乱」の皆様が素晴らしい踊りで会場を盛り上げてくださいました。



ボランティアの皆様、ありがとうございました。



デイサービス

《そうめん流し》

今年も手作りの道具で、そうめん流しを行い、美味しそうめんを頂くことで暑い夏を乗り切りました。



《千両作り》

来年は未年
細かい作業から大工仕事まで、皆様が協力して行っています。今回の未はビッグになりそうです！



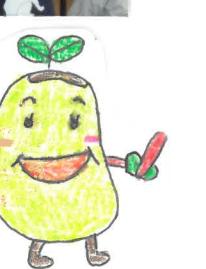
デイサービス弦谷の里

《ゆり園見学》

講師の先生をお迎えし、牛乳パックで箱作りを教えて頂きました。

《作品作り》

講師の先生をお迎えし、牛乳パックで箱作りを教えて頂きました。



介護予防教室

9月3日（水）に、三日月文化センターにて第3回介護予防教室を開催致しました。講師にお招きした高橋秀人先生から、「脳の老化予防のための生活習慣」と題しまして、食生活を中心とした老化予防についてご講演頂きました。

講師によると、脳が老化している原因は、食物にあると言われています。又、腸の中をきれいにし、吸収力をアップすることで健康を保つことがで、いつまでも若々しい元気で過ごせるといったお話をして下さいました。



小規模多機能・グループホーム

《散歩》

爽やかな季節は外へ出かけます。
きれいな花に囲まれて、気持ちいいですね！



《交流会》

小規模・グループホームの交流会を行いました。
皆さん和気あいあいの中、にこやかにお話されたり、
ゲームを楽しまれました。

